

令和7年度

定期監査結果報告書

大町市監査委員

第1 監査の目的

地方自治法第199条第1項及び第4項の規定に基づき、市の財務に関する事務執行及び事務事業の運営が適正かつ効率的に実施されているかについて監査した。

第2 監査の視点

財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理が、法令に適合し、正確で、最小の経費で最大の効果を挙げるようにし、また組織及び運営の合理化に努めているかを主眼として監査を実施した。

第3 監査期日及び監査対象課等

(1) 前期

期 日	対 象 施 設 等			
	午 前		午 後	
11月 6日 (木)	あすなろ保育園	9 : 0 0	東小学校	1 : 0 0
	南小学校	1 0 : 3 0	西小学校	2 : 3 0
11月 7日 (金)	はなのき保育園	9 : 0 0	北小学校	2 : 0 0
	大町中学校	1 0 : 3 0	しらかば保育園	3 : 3 0
11月10日 (月)	中央保健センター	9 : 0 0	どんぐり保育園	1 : 0 0
	くるみ保育園	1 0 : 3 0	児童センター	3 : 0 0
11月11日 (火)	山岳博物館	9 : 0 0	スポーツ課	1 : 0 0
	文化会館・大町公民館・ 勤労者福祉施設	1 0 : 3 0	美麻支所 市民農園	3 : 0 0
11月12日 (水)	八坂小中学校 (せせらぎ校舎)	9 : 0 0	八坂支所	1 : 0 0
	たけのこ保育園	1 0 : 3 0	美麻小中学校	3 : 0 0

(2) 後期

月 日	時 間	課等名	担 当	
			二 條 委 員	鎌 倉 委 員
1 / 13 (火)	9 : 15	税務課	税務係	管理収納係
	10 : 30	危機管理課	資産税係 危機管理係	
1 / 14 (水)	9 : 15	庶務課 選挙管理委員会	行政管理・コンプラ推進係	秘書係
			市民活動支援係 男女共同参画・人権政策係	職員係
			選挙管理委員会	
	10 : 30	情報交通課	D X 推進係	交通政策係
			広聴広報係	
	13 : 15	企画財政課	企画調整係	財政係
財産管理係			契約検査係	
15 : 00	子育て支援課	児童係	子育て支援係	
1 / 15 (木)	9 : 15	福祉課	高齢者・包括支援係	庶務係
			福祉係	
	10 : 30	生活環境課	環境保全係	環境衛生係
	13 : 15	市民課	消費生活・交通安全係	国保・年金係
			市民・戸籍係	国民年金・福祉医療・後期 高齢者・八坂美麻直診
15 : 00	まちづくり産業課 産業立地戦略室	商業労政係	特産品振興係	
		移住定住促進係	産業立地戦略室	
1 / 16 (金)	9 : 15	観光文化課	観光企画係	芸術文化係
			国際芸術祭推進係	
	10 : 30	農林水産課	農業推進支援係	農業振興係
			庶務係	森林振興係
	11 : 30	農業委員会	農業委員会事務局	
	13 : 15	建設課	建設係	計画係
			農地整備係	維持管理係
			建築住宅係	

月 日	時 間	課等名	担 当	
			二 條 委 員	鎌 倉 委 員
1 / 19 (月)	9 : 15	上下水道課	経理係	業務係
			施設係	企画係
	13 : 15	学校教育課	庶務係	学校教育係
			学校再編係	
14 : 45	生涯学習課	生涯学習・青少年係	人権教育担当	
1 / 20 (火)	9 : 15	大町総合病院	医事課 医事企画係・医事請求係	総務課 庶務係・人事係・経営企画係
			情報システム管理室	健診センター
			診療情報管理室	医療支援室
			地域医療福祉連携室	
	13 : 15	スポーツ課 国民スポーツ大会準備室	スポーツ推進係	
国民スポーツ大会準備室				
1 / 21 (水)	9 : 15	会計課	会計係	
	10 : 00	議会事務局	庶務議事係	
	11 : 00	監査委員事務局	監査委員事務局	

第4 監査の実施場所

議会棟第1委員会室、支所ほか

第5 監査の結果

財務に関する事務の執行は、所期の目的に沿った執行が進められており、その経理手続、事務処理は概ね妥当と認められた。

一部においては、過去の意見等に対し改善が認められない案件が見受けられたので、早急に必要な措置を講じ、効率的な事務の執行に努められたい。

なお、個別の事務事業に対する意見は後述のとおりである。

1 総務部

(1) 税務課

12月末現在の市税収納率は79.41%で前年度に比べ0.65ポイント上昇している。

現年度の滞納の芽を早期に摘み、新規の滞納者を増やさないよう心掛けるとともに、引き続き、自主財源の確保と負担の公平性の観点から更なる収納率の向上に努められたい。

(2) 企画財政課

令和5年度から専門機関に委託し、将来人口の推計・分析や定住促進施策等の検討に取り組み、これまで九日町と常盤地区をモデル地区として実施した。これら得られた成果を全庁で共有し、定住促進と人口安定化を実現していく手立てを具体的に推進されたい。

人口減少に伴う公共施設の再編と統廃合は避けて通れない時代を迎えているなか、総量縮小に向け施設の適正配置が進められている。一方で長年にわたり使用されていない遊休資産も少なくないことから、市が保有する遊休施設や未利用地等の資産情報を一元化し公表するなど、市民や事業者に有効活用してもらう仕組みについて検討されたい。

(3) 危機管理課

自主防災組織に交付する防災資材購入補助金の執行率が例年に比べ低下している。防災力向上には自助・共助・公助の役割分担と連携が不可欠であることから、本補助金を有効活用して地域住民が協力して取り組む「共助」の機運醸成に繋げられたい。

2 民生部

(1) 市民課

マイナンバーカードを活用した住民票等のコンビニ交付件数が年々増加し、全体の30%を超えている。また、令和7年より所得証明書等も交付可能となっている。

D X推進に資するコンビニ交付は、利用時間や料金面において市民の利便性の向上につながることから、デジタル端末に不慣れな高齢者等への対応に考慮しつつ、更なる利用推進を図られたい。

また、職員の働き方改革の視点から、市役所の窓口等の受付時間の短縮について検討されたい。

(2) 生活環境課

堆肥センターは、P F I方式ならびに指定管理者制度により、民間活力を活用し効果的に稼働し、「牛糞生ごみ混合堆肥」として安定生産が可能となり、地域住民や農家から好評で購入者が増加している。

循環型社会形成における生ごみ堆肥化の意義について改めて啓発するとともに、生ごみ収集量の増加に取り組み、堆肥の増産について検討されたい。

3 地域振興部

(1) まちづくり産業課

本年度、移住定住促進係が主体となって、中心市街地における空き家・空き店舗調査が実施されている。調査結果を反映した地図情報等は貴重なデータとなることから、庁内共有化を図るとともに、各種施策の推進に効果的に活用されたい。

(2) 観光文化課

国際芸術祭の次期開催まで時間的余裕があることから、過去の開催経過を検証し、多角的な面からじゅうぶんに検討し、持続可能な芸術祭へと進化を図られたい。

開催期間以外にも作品を鑑賞できるしくみについて検討されたい。

4 建設水道部

(1) 上下水道課

長年課題であった温泉引湯事業未収金の解消に取り組み、大型案件の解消が図られるなど努力を評価したい。引き続き残された未収金の解消に努められたい。

5 教育委員会

(1) 学校教育課

今後の利用予定がなくかつ好立地から売却等が見込まれる社、桜田町等の教員住宅や宅地について積極的な有効活用策を推進されたい。

(2) スポーツ課

令和元年度に策定された「受益者負担の基本的な考え方」に基づき、令和8年4月よりスポーツ施設の使用料や減免基準が改正されることになった。長年にわたり減免が幅広く適用されてきたことから、利用者に対しじゅうぶんな説明責任を果たし、混乱のないよう進められたい。

旧村部を中心として利用実績がないスポーツ施設が散見される。施設の転用や統廃合に向けた検討を進められたい。

6 大町病院

全国自治体病院の9割近くが経常赤字となっているなか、当院の12月末の経営状況は、前年に比べ収益が2.7%増、費用が2.3%増加し、純損益は8,000千円程改善されている。病床稼働率は90.1%と全国自治体病院平均を大きく上回り効率的に稼働しているものの、厳しい経営状況が続いている。

物価高騰・賃金上昇・人手不足などに対応するため、2026年度診療報酬改定が予定されている。改定スケジュールや最新情報を把握し、経営状況や現場の実態を正確に分析し、収益改善や業務効率化等により経営安定化の実現に努められたい。